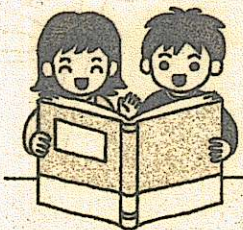


図書館便り

平成 29 年 9 月 1 日
武蔵野北高校図書館
H29-4 号

楽しかった夏休みもおわりました。2 学期が始まったと思うまもなく、いよいよ文化祭ですね。まだまだ暑い日が続きます。体調管理に気をつけ、文化祭を成功させましょう。



【お知らせ】

図書館では、夏休み中にすべての本を確認する蔵書点検を行いました。その結果、次のような不明本がありました。もしどこかで見かけたら、ぜひ図書館へもっていらしてください。

親鸞と蓮如	おひとりさまの老後	火車
大人になることのむずかしさ	「超」勉強法	王様ゲーム
巨匠の傑作パズルベスト100	超々難問数理解パズル	告白
フェルマーの最終定理	喫煙と健康	そして誰もいなくなった
まんががキッチン	世界から猫が消えたなら	

【7月・8月の新刊より】

いなにわ せきしろ「偶然短歌」

ウィキペディアの中から、「5・7・5・7・7」になっている部分をプログラムが拾いあげました。偶然の産物なのに、読んでみると、旅情を誘われたり、見知らぬ誰かの人生を想像してしまったりします。短歌のリズムは、わたしたちのDNAに訴えかけてくるようです。

いなにわ
せきしろ
偶然短歌

tupera tupera 「パンダ銭湯」

パンダも銭湯にはいり、飼育員さんのうわさ話をし、お風呂上りには冷たい飲み物を飲んでいるらしいです。子どもはこの本が大好きですが、おとなが読んで、ドキッと一冊です。



菅野 仁「友だち幻想」

友だちとのつながりが大切だとわかっているのに、友情がストレスになることもある。グループから離れるのが、なぜ不安なのか？ 読んでみると、自分の感じていたことを言葉にすることができ、スッキリできる本です。

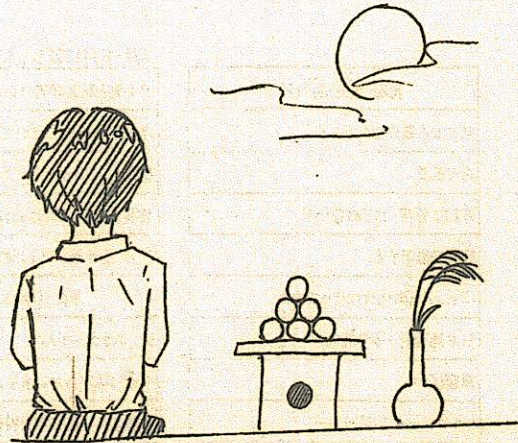
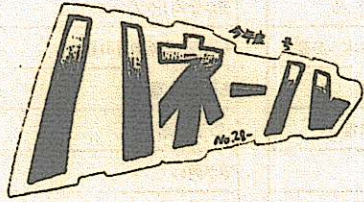


総記・歴史・社会科学
気になる著作Q&A
偶然短歌
楽しむ 哲学 はじめの一歩
恋愛を数学する
ニヤンと室町時代に行ってみた
日本地理データ年鑑(2017)
洞窟ばか
ヒルペリー・エレジー
都知事失格
信じてみたい幸せを招く世界のしるし
われらの子ども
大学1年生の歩き方
読みたい心に火をつけろ！
もっとへんな論文
もし文豪たちがカッ焼きそばの作り方を書いたら
世界一やさしい読書習慣定着メソッド
「研究室」に行ってみた。
法のデザイン
フェイクニュースの見分け方
小さな習慣
神父さま、なぜ日本に？—ザビエルに続く宣教師たち
本物の思考力
中動感の世界
科学で解き明かす超常現象
徳川社会の底力
大人が読みたいエジソンの話：発明王にはネタ本があった！？
日本史有名人の身体測定
10代のための仕事図鑑
写真でわかる世界の防犯
友だち幻想
人生はマナーでできている
怪異を歩く

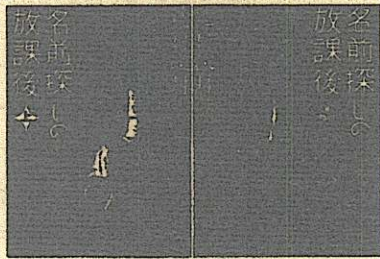
7月・8月に新しく入った本

安心感と憧れが育つひとものこと
自分に「いいね！」ができるようになる本
新聞カ-でできる人はこう読んでいる
崩壊するアメリカの公教育-日本への警告
カリブ海世界を知るための70章
自然科学・工学・産業
シマエナガちゃん
宇宙にはだれかいますか？
発展コラム式中学理科の教科書
鳥類学者だからって、鳥が好きだと思うなよ。
世界のピークパフォーマンスが実践する脳を握る食事術
野尻抱影・星は周る
岡潔-数学を志す人に
元素をめぐる美と驚き(上)
大接近！工場見学(1)おべんとクン ミートボールの工場“チルド食品”
紅茶の手帖
羊飼いの暮らし—イギリス湖水地方の四季
獣医師の一日
発展コラム式中学理科の教科書
地図マニア 空想の旅
バッタを倒しにアフリカへ
もふもふ日記
つながる脳科学
中学数学のつまずきどころが7日間でやり直せる授業
水先案内人—瀬戸内海の船を守るものたち
手作りアクセサリ—LESSON BOOK
ぼくは「つばめ」のデザイナー
ニッポン 線路つたい歩き
野菜づくり失敗しないための知恵とコツ
パンの人—仕事と人生
心の多様性
脳からみた自閉症
芸術・語学

大相模の解剖図鑑
辻井伸行 奇跡の音色
誰が音楽をタダにした？
ちいさい言語学者の冒険
あるかしら書店
パンダ銭湯
字が汚い！
全国の犬像をめぐる
オノマトペの謎
コモリくん、ニホン語に出会う
だめだし日本語論
模形文字を書いてみよう読んでみよう
黄色いマンション黒い猫
文学
病人の愛 (改版)
石を抱くエイリアン
ソードアートオンライン(19) ムーンクレイドル
北海タイムス物語
かがみの孤城
レスキュードッグ・ストーリーズ
会津軌権の栄誉
月の満ち欠け
BUTTER
星の子
夢
教師失格—夏目漱石教育論集
現代語訳 舞姫
また、桜の国で
朝永保一郎—見える光、見えない光
稲垣足穂—飛行機の黄昏
申田孫一 緑の色鉛筆
出会いなおし
アカガミ



名前探しの放課後 上下 著：辻村深月



あれは、三か月前の日付だ。依田いつかは撤去されたはずの看板を見て違和感を感じた。動揺して開いた携帯にはとうに過ぎた日付が浮かぶ。「俺、過去に戻された？」その日付は同級生が自殺する前のもので、今から助けられるかもしれない。しかし、それが誰だか思い出せない。「自殺した誰か」その名前を探す物語。

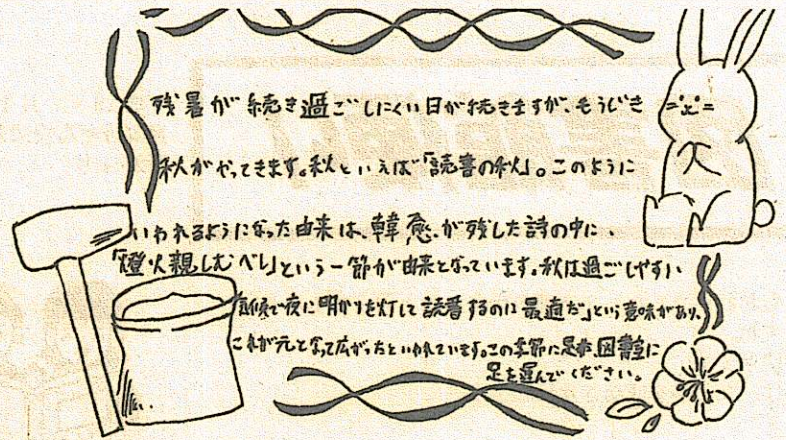
推薦者 二年 渡部ひかり

旅のラゴス 著：筒井康隆



高度な文明を持たない「この世界」でラゴスは北から南へあるモノを求めて旅をします。さらに帰ってきてからも、老齢になったラゴスは新たな目的のために旅を始め、一生をかけて本当の旅の目的を知るといふ物語です。作中にはいろんな能力、人種、境遇を持った魅力的な人物がたくさん登場します。登場する超能力の扱い方も面白く、SF初心者でも入りやすい作品です。

推薦者 一年 金子雄星



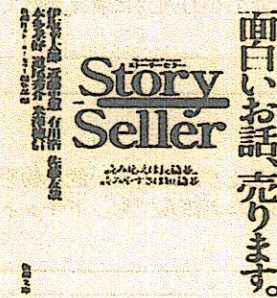
富士覚醒 著：石黒耀



世界文化遺産に登録されている日本でもっとも美しい山、富士山。しかし、あの末広りの美しい姿を見ることができるのは富士山の歴史からするとほんの一瞬にすぎない今だけなのかもしれない。そもそも富士山は繰り返し噴火して大きくなってきたが、ここ数百年は勢力が衰えてきているのか成長するどころか崩壊の兆しを見せている。もし、富士山が断末魔の叫びとともに崩れ始めたら…

推薦者 三年 渡辺康弘

ストーリーセラー 著：有川浩



宣告されたのは、考えることで次第に脳が劣化し死に至る、致死性脳劣化症候群。作家という職を持つ妻にとってはあまりにも残酷な仕打ちだった…… 極限まで追い詰められた夫婦の行方は――

「考える」ことの大切さを実感できる物語。『図書館戦争』などを著した、筆者独特の展開に引き込まれていく。幻冬舎文庫から。

推薦者 二年 原田一学